

開講予定科目

必履修科目	現代の国語、言語文化、地理総合、歴史総合、公共、数学Ⅰ、体育、保健、英語コミュニケーションⅠ、情報Ⅰ	
	科学と人間生活、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から、 ① 科学と人間生活を含む2科目 または ② 「基礎」を付した科目3科目	
	音楽Ⅰ、美術Ⅰ、工芸Ⅰ、書道Ⅰから1科目	
	家庭基礎、家庭総合から1科目 ※ 家庭総合は美田園高校設置科目を併修	
総合的な探究の時間		
学校設定 教科・科目	ideal探究デザイン	STEAMエコシステム、STEAMデータサイエンス、STEAM地域学、使える 社会・言語、使える 理数・情報
	トゥモロー・トライアル	アントレプレナーシップ、アカデミック・インターンシップ、(ジョブ・インターンシップ*)
	ベーシック・ラーニング	国語ベーシック、社会ベーシック、数学ベーシック、理科ベーシック、英語ベーシック、総合ベーシック
	ビジネス・テクノロジー*	(情報活用アドバンス*、ソフトウェア実践*、プログラミング実践A*、プログラミング実践B*)
	その他	ボランティア活動、日本語
選択科目	数学A、論理・表現Ⅰ、(論理国語、文学国語、古典探究、地理探究、日本史探究、世界史探究、倫理、政治・経済、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学B、数学C、物理、化学、生物、美術Ⅱ、美術Ⅲ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	
	美田園高校設置科目を併修 (美田園高校の学校設定科目)	アクセス国語、アクセス数学、アクセス英語
専門科目	情報メディアデザイン、ビジネスコミュニケーション、情報処理、ソフトウェア活用、プログラミング、ネットワーク活用、ネットワーク管理	
	美田園高校設置科目を併修	保育基礎、フードデザイン、ビジネス基礎、ビジネス法規、簿記

大学進学から学び直しまで、生徒ひとりひとりの幅広いニーズにこたえる授業を開講します。

- ()内は、履修の順序性等のため、令和10年度以降に開講予定です。
- *が付された教科名、科目名は仮称です。
- 現在、検討中の内容です。今後変更になる場合があります。
- 科目の選択の仕方には、様々なパターンや条件があります。詳しくは、合格後の履修指導等で、丁寧に説明します。

【用語の説明】

- 「**必修科目**」とは、高校を卒業するために必ず履修しなければならない科目です。
理科(科学と人間生活、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎)、芸術(音楽Ⅰ、美術Ⅰ、工芸Ⅰ、書道Ⅰ)、家庭(家庭基礎、家庭総合)については、指定された条件で科目を選んで履修します。指定を超える数の科目を選択することもできます。
- 「**学校設定教科・科目**」は、学校が独自に開発した教科・科目です。「ideal探究デザイン」は探究系、「トゥモロー・トライアル」は体験系、「ベーシック・ラーニング」は学び直し系、「ビジネス・テクノロジー*」はICT系に分類される学校設定教科です。「〇〇系」というのは教科・科目の種類を表していて、**いろいろな「系」の授業を選択できます。**
- 「**選択科目**」と「**専門科目**」は、進路希望や興味関心に合わせて選択できる科目です。

卒業の要件

- ・ 本校を卒業するには、3年間在籍し、以下の要件の両方を満たさなければいけません。
- ✓ 74単位以上を修得したもの(条件あり)
- ✓ 特別活動の成果がその目標から見て満足できると認められるもの

「単位」とは

- ・ 基本的には、「一週間の内、その科目の授業が行われる時間数」です。
例えば、週に2時間行われる科目は「2単位」、週に4時間行われる科目は「4単位」となります。

「単位の履修と修得」とは

単位の履修

- ・ その授業に出席した時数が基準を満たし、取り組みが良好であると認められると、その授業の単位の履修が認定されます。

単位の修得

- ・ 履修が認められた授業について、授業で身に付けた力が目標に照らして満足できると認められると、その授業の単位の修得が認められます。

「学校設定教科・科目」の単位について

- ・ 20単位まで、卒業に必要な単位数に含めることができます。(20単位以上修得も可)

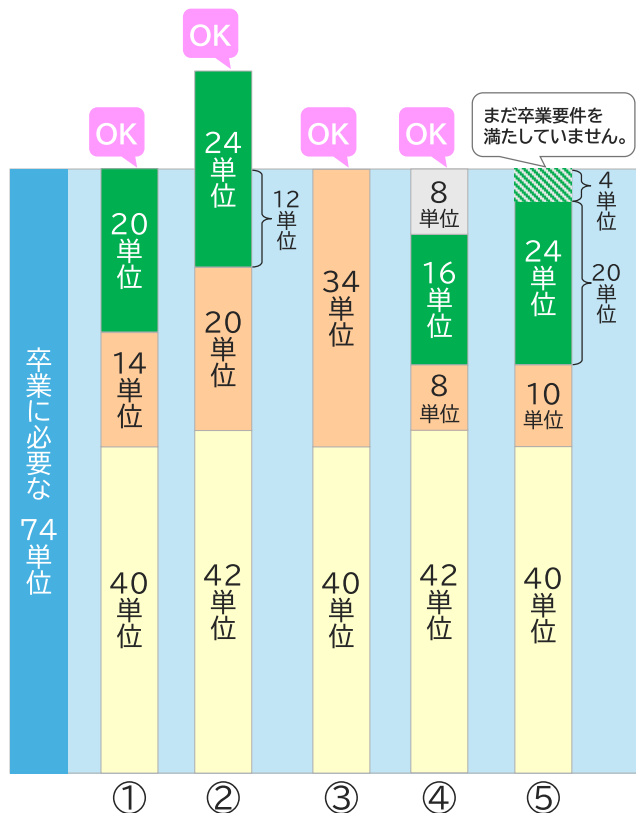
「選択科目」と「専門科目」の単位について

- ・ 「選択科目」と「専門科目」は、卒業単位に含めることができる単位数に制限がありません。

「学校外学修」と、その単位について

- ・ 美田園高校との併修や、資格取得等も卒業単位として認められます。このような学校外での学びを、「学校外学修」と言います。
- ・ どんな取り組みが何単位になるかは、学校が基準を定めて決定します。
- ・ 36単位まで、卒業に必要な単位数に含めることができます。(36単位以上修得も可)

例えば…



- ① 合計74単位のうち、**学校設定教科・科目**で上限の20単位を修得。
- ② 合計で86単位を修得。**必修科目**、**選択科目**、**専門科目**で合計62単位を修得。卒業にはあと12単位必要。それを**学校設定教科・科目**で修得。74単位を超えた部分は、どの科目でも可。
- ③ **必修科目**と**選択科目**、**専門科目**だけで、卒業に必要な74単位を修得。
- ④ **必修科目**と**選択科目**、**専門科目**の合計が50単位。卒業にはあと24単位が必要。**学校設定教科・科目**で16単位、**学校外学修**で8単位を修得。
- ⑤ 合計で74単位を修得していますが、まだ卒業要件を満たしていません。**学校設定教科・科目**は20単位までしか卒業単位に含めることができないので、斜線模様になっている4単位分を、**学校設定教科・科目**以外の科目等で修得しなければいけません。

色の説明	学校外学修
	学校設定教科・科目
	選択科目、専門科目
	必修科目及び総合的な探究の時間

この5つは、3年間の単位積み上げパターンの例です。進路希望や興味関心等を踏まえながら、ひとりひとりに合った、卒業要件を満たす履修計画を、生徒が先生と一緒に考えます。